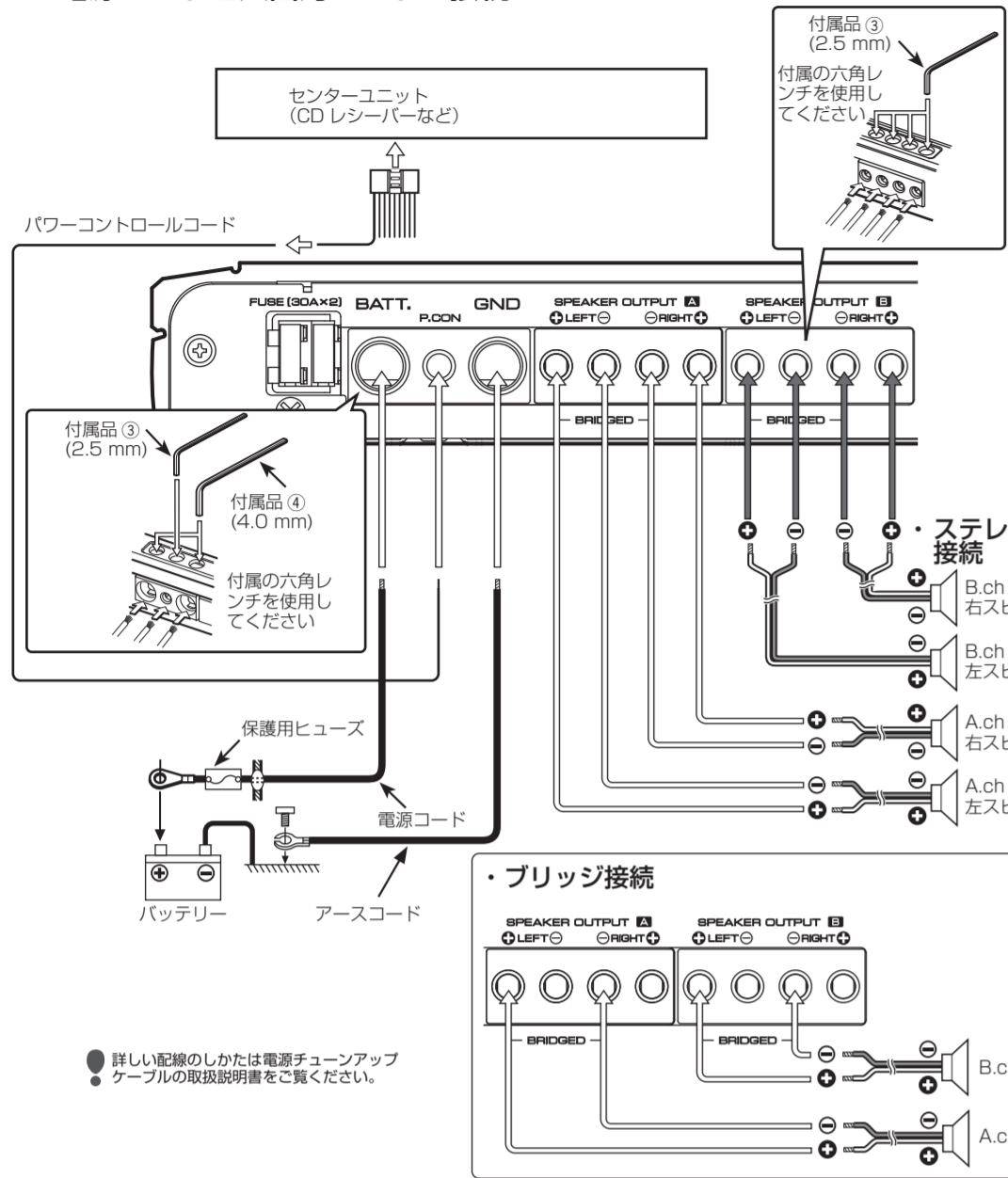
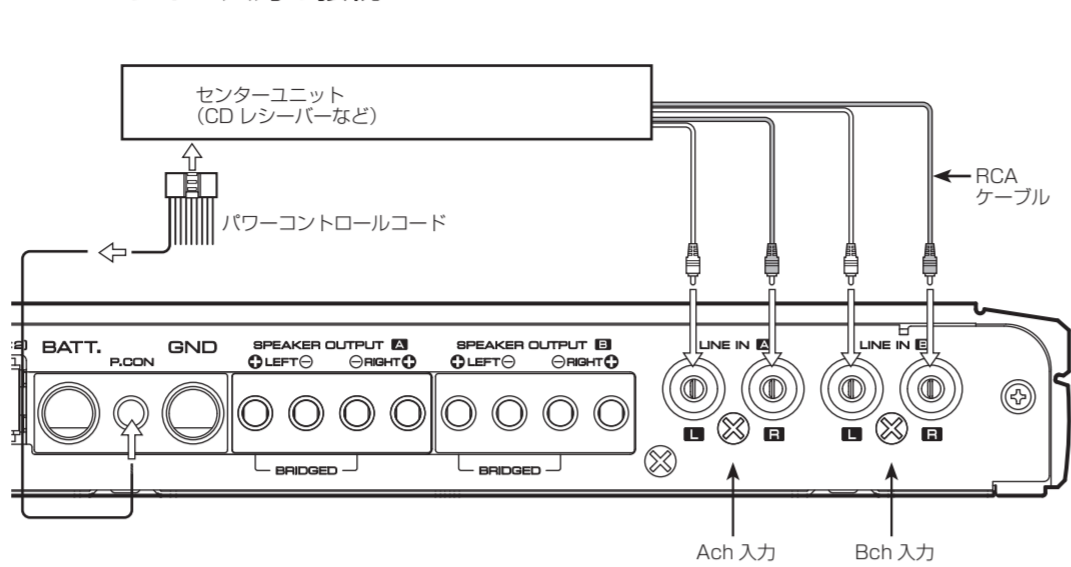


接続

▶ 電源コードと入出力コードの接続

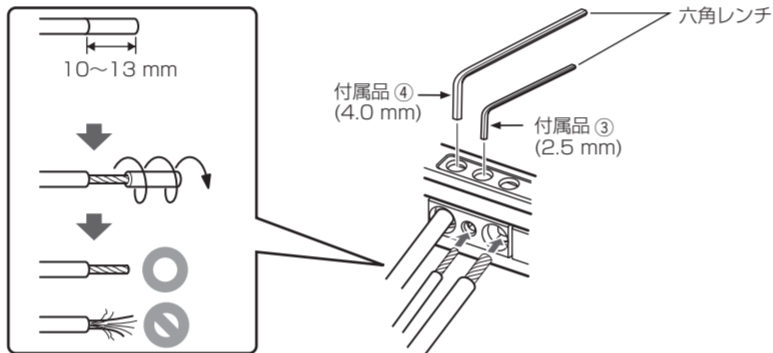


▶ ライン入力の接続

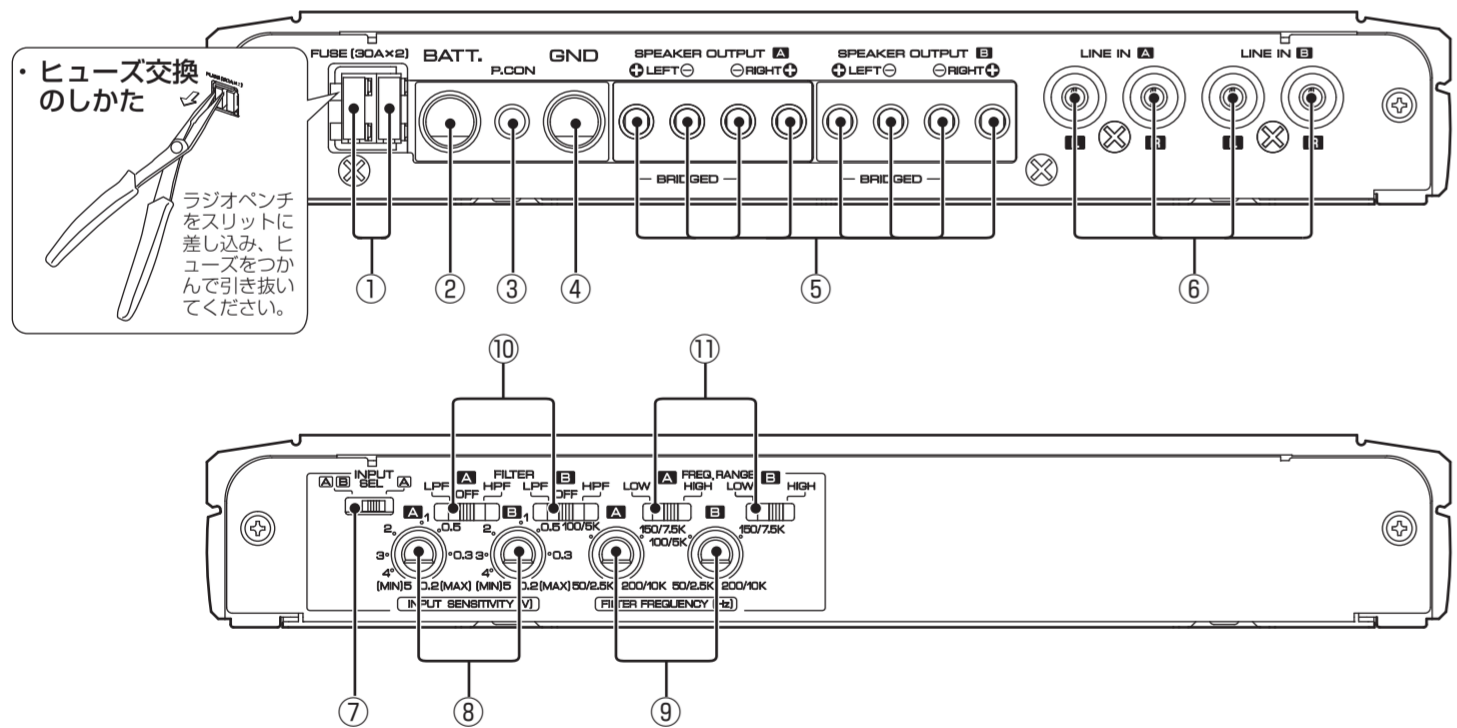


▶ 接続端子について

- コードの太さ**
使用できるコードは下記の太さになります。
電源コード、アースコード AWG 4~AWG 6
スピーカーコード AWG 8~AWG 16
- コードの被覆をむきます**
コードの被覆（ビニールなどの絶縁部）を10~13 mmの長さで切り込みを入れて、被覆をねじりながら抜き取ります。
- コードを取り付けます**
付属の六角レンチでネジをゆるめず、コードの芯線を差し込み、ネジを締め付けます。



コントロール



本製品は2系統のステレオアンプからなる、4チャンネルアンプです。一方を“A”、もう一方を“B”とします。本製品は、以下スイッチや機能を組み合わせることで様々なシステムに対応できます。

① ヒューズ [FUSE] (30A × 2)

② バッテリー端子 [BATT.]

③ パワーコントロール端子 [P.CON]

本機の電源のオン/オフをコントロールします。
● 本機の電源を制御します。全てのシステムで必ず接続してください。

④ アース端子 [GND]

⑤ スピーカー出力端子 [SPEAKER OUTPUT] (A.ch/B.ch)

● **ステレオ接続:**
ステレオアンプとして使用したい場合は、ステレオ接続します。接続するスピーカーのインピーダンスは、2Ω以上のものを使用してください。スピーカーを複数使用する場合は、合成インピーダンスが必ず、それぞれのチャンネルで2Ω以上になるようにしてください。

● **ブリッジ接続:**

高出力のアンプとして使用したい場合は、ブリッジ接続します。左チャンネルの⊕と右チャンネルの⊖に接続します。接続するスピーカーのインピーダンスは4Ω以上のものを使用してください。スピーカーを複数使用する場合は、合成インピーダンスが必ず4Ω以上になるようにしてください。

⑥ ライン入力端子 [LINE IN] (A.ch/B.ch)

⑦ インプットセレクタースイッチ [INPUT SEL.]

音声信号の入力方法を切り替えます。

● **AB:** ライン入力Aに入力した信号はスピーカー出力Aから、ライン入力Bに入力した信号はスピーカー出力Bから出力されます。

● **A:** ライン入力Aに入力すると、スピーカー出力A、Bから、同じ信号が出力されます。

⑧ 入力感度調整ツマミ [INPUT SENSITIVITY] (A.ch/B.ch)

本機に接続するセンターユニットのプリアウトレベルに合わせて調整します
● プリアウトレベルの調整を行う前に、センターユニットに付属の取扱説明書の「仕様一覧」でプリアウトレベルの値を確認してください。

⑨ フィルター周波数調整ツマミ [FILTER FREQUENCY] (A.ch/B.ch)

カットする周波数を調整します。周波数のレンジは、周波数レンジ切り替えスイッチ⑪で設定します。

⑩ フィルタースイッチ [FILTER] (A.ch/B.ch)

スピーカー出力のフィルターを設定します。

● **HPF (ハイパスフィルター):**

フィルター周波数調整ツマミ⑨で設定した周波数より高い帯域を出力します。

● **OFF:** 全帯域を出力します。

● **LPF (ローパスフィルター):**

フィルター周波数調整ツマミ⑨で設定した周波数より低い帯域を出力します。

⑪ 周波数レンジ切り替えスイッチ [FREQ. RANGE] (A.ch/B.ch)

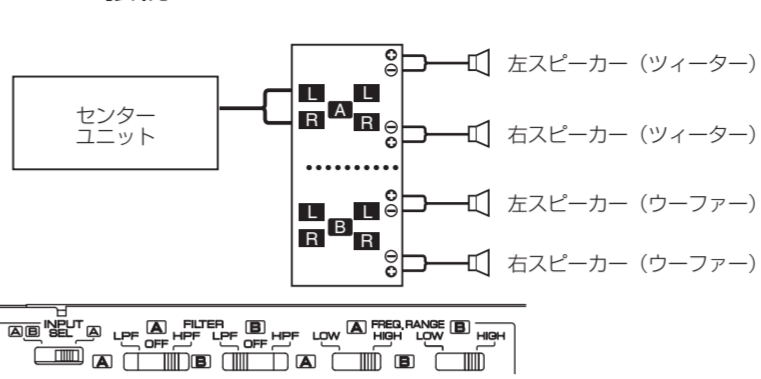
フィルター周波数のレンジを切り替えます。

⑫ パワーインジケータ

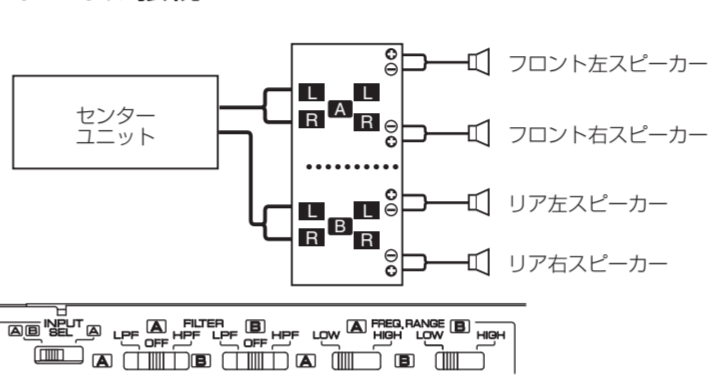
電源を入れたときにパワーインジケータが点灯します。

システム例

▶ バイアンプ接続



▶ 4チャンネル接続



故障かな?と思ったら

- **音が出ない、片側の音が出ない、ブツブツ音が生ずる**
音がでない、音がでない、ブツブツ音が生ずるが正常に音が出ない、ヒューズが切れている
✓ 入出力ケーブルが外れている。
✓ 入出力ケーブルの接続を確認してください。
✓ プロテクション機能が働いている。
● 使用上のご注意の「プロテクション機能」を参照して接続を確認してください。
- **音量が小さい(大きい)**
✓ 入力感度調整ツマミが正しく設定されていない。
● 「コントロール」を参照して正しく設定してください。
- **音質が悪い(音が歪む)**
✓ スピーカーコードの⊕、⊖が正しく接続されていない。
● スピーカーコードと端子の極性を正しく接続してください。
✓ スピーカーコードが車両のネジにかみ込んでいます。
● スピーカーコードの配線を確認してください。
✓ 設定を間違えている。
● 「コントロール」を参照して正しく設定してください。
- ✓ 音量が大きすぎた。
● ヒューズを交換し、音量を少し小さくしてください。
✓ スピーカーコードがショートした。
● スピーカーコードを確認しショート原因を取り除いてから、ヒューズを交換して使用してください。
✓ スピーカーの許容入力がかさってスピーカーが破損した。
● 「接続するスピーカーについて」を参照してスピーカーとヒューズを交換してください。

仕様一覧

▶ オーディオ部

定格出力 (+B = 14.4 V)

| | |
|--------------|---|
| ステレオ (4 Ω) | 75 W × 4 (20 Hz ~ 20 kHz, ≤ 1.0 % THD) |
| ステレオ (2 Ω) | 100 W × 4 (1 kHz, ≤ 1.0 % THD) |
| ブリッジ (4 Ω) | 200 W × 2 (1 kHz, ≤ 1.0 % THD) |
| スピーカーインピーダンス | 4 Ω (許容範囲 2 Ω ~ 8 Ω) (ブリッジ接続: 許容範囲 4 Ω ~ 8 Ω) |

周波数特性 (+0, -1 dB).....20 Hz ~ 20 kHz
入力感度 (RCA).....0.2 V ~ 5.0 V S / N 比.....100 dB
入カインピーダンス.....10 k Ω
ローパスフィルター (-12 dB / oct.)
ローレンジ.....50 Hz ~ 200 Hz (連続可変)
ハイレンジ.....2.5 kHz ~ 10 kHz (連続可変)
ハイパスフィルター (-12 dB / oct.)
ローレンジ.....50 Hz ~ 200 Hz (連続可変)
ハイレンジ.....2.5 kHz ~ 10 kHz (連続可変)

▶ 電源部

| | |
|-------------|--------------------|
| 電源電圧 (⊖アース) | 14.4 V (11 ~ 16 V) |
| 消費電流 | 37 A |

▶ 寸法・重量

| | |
|------------------|-------------------|
| 外形寸法 (W × H × D) | 220 × 35 × 169 mm |
| 質量 (重さ) | 1.5 kg |

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

保証とアフターサービス よくお読みください

保証について

- **保証書**
この製品には、保証書を添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み後の、大切に保管してください。
- **保証期間**
お買い上げの日より1年です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。(「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド・サービスが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後は

お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

● 持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

● 修理料金のしくみ (有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。)

- **技術料:** 故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
- **部品代:** 修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご遠慮なくお問い合わせください。

ケンウッド全国サービス網

アフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店またはお近くのサービス窓口へお申し付けください。

| | | | |
|--------------|------------|--------------------------------------|------------------|
| 北海道 | | | |
| 札幌サービスセンター | ☎ 003-0807 | 札幌市白石区菊水7条2丁目7-1 SEビル3F | ☎ (011) 817-2203 |
| 東北 | | | |
| 仙台サービスセンター | ☎ 984-0011 | 仙台市若林区六丁の目西町7-13 | ☎ (022) 288-3538 |
| 関東・信越 | | | |
| さいたまサービスセンター | ☎ 331-0812 | さいたま市北区高麗町1-202 | |
| | | 電話でのお問合せはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターで承ります。 | |
| 東京サービスセンター | ☎ 135-0023 | 江東区平野3-2-6 木場パークビル1F | |
| | | 電話でのお問合せはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターで承ります。 | |
| 八王子サービスセンター | ☎ 192-8525 | 八王子市石川町2967-3 | |
| | | 電話でのお問合せはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターで承ります。 | |
| 横浜サービスセンター | ☎ 226-8525 | 横浜市緑区白山1-1-62 | |
| | | 電話でのお問合せはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターで承ります。 | |
| 新潟サービスセンター | ☎ 950-0913 | 新潟市中央区龍1-5-23 | ☎ (025) 245-2177 |
| 中部・甲州 | | | |
| 名古屋サービスセンター | ☎ 481-0041 | 北名古屋市長九之坪町121-1 | ☎ (0568) 24-1644 |
| 静岡サービスセンター | ☎ 420-0816 | 静岡市葵区番谷5-61-1 | ☎ (054) 262-8700 |
| 金沢サービスセンター | ☎ 921-8062 | 金沢市新保本4-65-17 | ☎ (076) 269-2935 |
| 近畿・四国 | | | |
| 大阪サービスセンター | ☎ 532-0027 | 大阪市淀川区田川1-2-28 | |
| | | 電話でのお問合せはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターで承ります。 | |
| 高松サービスセンター | ☎ 761-8057 | 高松市田村町205-1 | ☎ (087) 802-6055 |
| 九州 | | | |
| 福岡サービスセンター | ☎ 812-0031 | 福岡市博多区浜浜町11-10 サンイースト福岡3F | |
| | | 電話でのお問合せはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターで承ります。 | |
| 沖縄サービスセンター | ☎ 901-2224 | 宜野湾市真志喜1-11-12 コモンビル1F | ☎ (098) 898-3631 |

■ サービスセンターの営業時間のご案内
受付時間 10:00~18:00 (土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)
(各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。)

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
フリーダイヤル 0120-2727-87
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950
FAX 045-450-2308
住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
受付時間 月曜~金曜 9:30~18:00
土曜 9:30~12:00、13:00~17:30
(日曜、祝日および当社休日休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店、または「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。
- カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録 (My Kenwood) をお願いしています。弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。
https://jp.my.kenwood.com